

## 履 歴 書

ふりがな 氏 名		性 別	(写真貼付)  縦 4 cm×横 3 cm 3ヶ月以内のもの (上半身・脱帽)
生年月日 (年 齢)	年 月 日 ( 歳)		
現 住 所	〒  (TEL - - )		
メールアドレス			
年 月	学 歴 (高校卒業から記入して下さい)		
年 月	職 歴		
学会及び社会における活動等			
現在の所属学会			
年 月	事 項		
年 月	資 格 ・ 免 許		
年 月	賞 罰		

※ 用紙が不足する場合は、各項を伸縮して御使用ください。(複数頁にわたっても可)

(様式 1) 履歴書 記載要項

1. 「学歴」の欄について

- ① 大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴（大学の別科及び専攻科を含む。）を有する場合、すべての学歴（授与された学位及び称号を含む。）を記入し、それ以外の場合には、最終学歴を記入してください。なお、博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記入してください。なお、学位の専攻分野については、授与された時期によって表記が異なりますので、正確に記入してください。
- ② 学位については、付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を併記してください。
- ③ 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
- ④ 外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットと片仮名を併記し、国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。

2. 「職歴」の欄について

- ① すべての職歴（自営業、主婦、無職等を含む。）を記入するとともに、職名、職位等についても明記してください。
- ② 各職歴について在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記入してください。
- ③ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
- ④ 過去における教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には、当該審査に係る時期、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称（大学院にあっては、判定結果を含む。）を記入してください。また、過去における高等専門学校の教員資格の認定を受けた場合には、当該認定に係る時期、高等専門学校の名称、職位及び担当授業科目の名称を記入してください。
- ⑤ 大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。

3. 「学会及び社会における活動等」の欄について

- ① 「現在所属している学会」には、申請時において所属する学会の名称を記入してください。
- ② 学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。
- ③ 教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記入してください。

4. 「資格・免許」の欄には、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても記入してください。この場合、登録番号等も併記してください。外国における資格にあっては、正確に記入するとともに、その資格の内容を日本語で併記してください。

5. 「賞罰」の欄には、学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正経理に係る処分等を記入してください。

6. 当該教員が外国人である場合、母国語により記入して差し支えありません。この場合、訳文を添付してください。

7. 審査において追加書類の提出を求められることがありますので御留意ください。